



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2022/04/01

研究課題名	肺癌由来の転移性脳腫瘍に対する放射線治療の実態に関する後方視的研究
研究の対象	2016年5月から2020年4月の4年間に初発の転移性脳腫瘍に対して、初回の定位放射線照射、または、開頭腫瘍摘出術を実施された方。
研究目的・方法	本研究は、肺癌由来の転移性脳腫瘍に対する放射線照射の実態を、多施設共同研究により明らかにします。初回治療における定位放射線治療の実態、初回治療で手術加療が行われた後の放射線治療の選択について、実臨床での十分なデータが存在していません。定位放射線照射については、定位放射線照射中に用いられる薬物療法の種類と投与タイミング、定位照射の適応となる患者選択、定位放射線照射後の再発に対する治療の選択肢、転移性脳腫瘍に対する放射線治療全体に占める定位放射線照射の割合について調査研究します。開頭腫瘍摘出後の治療に関しては、後治療(経過観察、定位放射線照射、全脳照射)の各々の割合と後治療を選択する際の患者選択と患者背景(術式、組織型、転移の局在/サイズ、その他の脳転移の個数、頭蓋外病変の状態、神経症状の有無)を調査研究します。 研究期間：許可日～2027年1月31日
研究に用いる試料・情報の種類	情報：基本情報(年齢、生年月日、性別)・治療内容と経過・放射線診断(CT・MRI画像等)・腫瘍の遺伝子検査の結果等
外部への試料・情報の提供	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	共同研究組織の名称 京都大学医学部附属病院 研究代表者 荒川芳輝(京都大学医学部附属病院 脳神経外科・講師) 溝脇尚志(京都大学医学部附属病院 放射線治療科・教授)
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 〒530-8480 大阪市北区扇町2-4-20TEL：06-6312-1221 研究責任者：公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院脳神経外科 武部 軌良 研究代表者：京都大学医学部附属病院 脳神経外科 荒川芳輝 京都大学医学部附属病院 放射線治療科 溝脇尚志